

(仮称) 南区Well-beingプロジェクト (案)

～ひとがまんなか Well-being の実現～

目的

- ・ひとがいきいきと輝き、幸福で心身健やかに暮らせる社会をめざす。
- ・誰一人取り残さない個に寄り添った「最大多様」の取組をめざす。

内容

南区で実施している子育て・教育・健康寿命延伸など、「Well-being（ウェルビーイング）」につながる取組を集約し、世代別・事象別など重層的に体系化・整理して、（仮称）南区Well-beingプロジェクトとして多様なメニューを提供する。

Well-being（ウェルビーイング）とは、直訳すると「良くあること」「幸福」など。南区では、区民にとって南区での生活が、幸せで満足できる状態、自分らしく生きがいを感じて生きることができる状態をあらわすこととします。

(仮称) 南区Well-being プロジェクト (案)

視 点

- ・乳幼児期から高齢期のすべての世代を対象とする。
- ・個に応じたメニューや多くの選択肢を検討する。
- ・自己肯定感醸成のための「居場所（安心な場所）と出番（自分の役割）」を意識する。
- ・ICT等先端技術の活用を検討する。

具体例

- ・子どもの生き抜く力の育成・養育者への支援
- ・教育・福祉・地域をつなぐ取組
- ・健康の維持増進（生活習慣の形成）
- ・フレイル予防・介護予防、高齢者の生きがいにつながる取組
- ・障害者の社会参加、生きがいにつながる取組 など